

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	880 消防庁舎施設維持整備事業					
予算科目	01-090103-11 常備消防施設に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	経理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	電気事業法、消防法、建築基準法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	消防庁舎（本部庁舎他8庁舎）
目的	災害発生時の防災拠点となる消防庁舎の施設・設備等を計画的に整備改修し、機能保全と職場環境を維持管理するもの。
概要 (取組内容)	消防庁舎の施設及び設備の整備改修 ※必要な工事に対して優先順位をつけ、計画的に実施するとともに、突発的な庁舎等の施設及び設備の改修・修繕について必要性・重要度を考慮し対応する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	73,343	378,832	110,524	124,258	124,258	
	決算額	(千円)	57,598	237,477	106,839	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	55,579	-3,528	89,679	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,360	240,700	17,160	0	0
		その他	(千円)	659	305	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,395	5,263	8,770	8,770	8,770	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	0.75	1.25	1.25	1.25
		正職員時間外勤務	(時間)	95.70	56.40	105.00	105.00	105.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	工事請負による修繕工事数・修繕料による施設等修繕数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	13.0	18.0	15.0	0.0	0.0
	実績	27.0	30.0	43.0	30.0	0.0	0.0
	指標の概要	工事請負による修繕工事数・修繕料による施設等修繕数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	計画した修繕改修を予定期日どおりに実施することができた。	
成果	事業計画された修繕及び突発的に発生した庁舎施設等の不具合に対し修繕を実施し、庁舎の健全な機能を保持し、良好な職場環境を維持管理することができた。	
課題	業務	竣工後の年数経過による不具合があるなかライフラインに直結する設備の劣化が著しく、突発的な改修が増加してきている。年度内であっても計画した優先順位を変更する等の柔軟性が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	照明器具のLED化や各庁舎における施設の修繕や交換更新事業等に優先順位をつけ、計画的に職場環境の改善を進める。また、修繕工事は個別の計画に基づき公共施設整備課と連携を密にし業務を遂行する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	881 消防事務連絡車維持管理事業					
予算科目	01-090103-11 常備消防施設に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	経理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市公用車の適正管理及び安全運行に関する規程			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	消防事務連絡車
目的	消防業務車両の点検整備を計画的に実施することで、機能を適正に維持管理し、消防業務の円滑な運営を確保する。
概要 (取組内容)	消防事務車両の車検整備を行うとともに、各種修繕を行い公用車の安全運行を確保する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	11,626	9,835	12,441	11,889	11,889	
	決算額	(千円)	6,136	9,371	10,203	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,136	9,371	10,203	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,742	5,263	7,024	7,024	7,024	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.10	0.75	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	106.40	56.40	87.50	87.50	87.50
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	事務連絡車の車検整備実施数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.0	6.0	3.0	5.0	0.0	0.0
	実績	5.0	6.0	3.0	5.0	0.0	0.0
	指標の概要	事務連絡車の車検整備実施数					

2	指標名	消防バスの法定点検の実施数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0
	実績	0.0	4.0	4.0	3.0	0.0	0.0
	指標の概要	消防バスの法定点検の実施数					
3	指標名	各種車両修繕の実施数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0
	実績	0.0	6.0	3.0	1.0	0.0	0.0
	指標の概要	各種車両修繕の実施数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	更新計画に基づき車両更新することができた。また、更新に伴い計画表の見直しを実施した。	
成果	損傷に伴う部品等の交換修繕を行い公用車の安全運転を確保し、業務における公用車の円滑な使用に努めることができた。	
課題	業務	事務連絡車の車両状態や使用年数を考慮した更新計画により、安全・円滑な運用が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	事務連絡車の車両状態や経過年数等状態を定期的に確認・把握しながら更新計画を作成し随時見直しを図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	882 消防職員教育訓練研修事業					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	人事係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	災害の多様化や消防技術の発展に対応する専門教育の受講によって、知識及び技能の効率的な習得を図り、消防職員の資質を高める。
概要 (取組内容)	県立消防学校、消防庁消防大学校及び救急救命研修所等への委託研修を実施、さらに労働安全衛生法に基づく研修を受講させる。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	13,459	9,695	24,651	21,197	21,197	
	決算額	(千円)	5,972	7,131	21,440	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,972	7,131	21,440	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,080	8,854	8,831	8,831	8,831	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.25	1.25	1.25	1.25
		正職員時間外勤務	(時間)	114.00	128.00	130.00	130.00	130.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	消防職員教育訓練研修者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	71.0	76.0	67.0	72.0	0.0	0.0
	実績	58.0	46.0	44.0	61.0	0.0	0.0
指標の概要	消防職員としてのスキルアップを図るため、消防学校、消防大学校及び救急救命研修所等の委託研修						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	人員の状況を踏まえ、入校・研修者の分散を図り、また、職員へのアンケートと所属長の推薦を考慮したことで、職員の要望に沿うような研修等に派遣することができた。	
成果	コロナ禍において入校制限や開催中止となった講習、リモート開催となっていた研修等が対面で実施されたことにより、概ね計画的に派遣でき、研修等にて習得した知識や技術を他の職員へ展開し、職員の育成に繋がった。	
課題	業務	消防学校教育や各種研修は人材育成の観点から欠かすことはできず、計画的に各種研修への派遣することが求められるが、働き方改革やワークライフバランスなどを考慮すると、計画のどおりに入校・派遣することが厳しい状況である。
	組織、予算等	人員不足により、計画的な入校・研修が難しい。
改善目標	職員が希望する研修等に一人でも多く入校・研修させるために、受入れ枠の増員を求めている。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	消防業務を遂行するために必要不可欠となり、計画的に入校・研修させるため。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	883 消防職員の健康管理事業					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	人事係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	労働安全衛生法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	職員の健康管理及び交替制勤務者の災害現場等における安全確保を図る。
概要 (取組内容)	職員に対して健康診断及びストレスチェックを実施する。 現場活動を行う職員を対象として、B型肝炎抗原抗体検査を実施し、抗体陰性者に対しワクチンを接種する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,492	7,405	6,408	6,056	6,056	
	決算額	(千円)	3,204	7,405	5,440	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,204	7,405	5,440	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,080	8,854	8,727	8,727	8,727	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.25	1.25	1.25	1.25
		正職員時間外勤務	(時間)	114.00	128.00	87.50	87.50	87.50
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	消防職員の健康診断等受診者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,056.0	1,040.0	1,178.0	1,184.0	0.0	0.0
	実績	1,037.0	1,044.0	1,160.0	1,163.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度の抗体検査の結果を踏まえ、抗体陰性者に対し麻疹・風疹・ムンプス・水痘・B型肝炎・破傷風のワクチン接種について、罹患する恐れが高い現場活動が予想される職員から実施した。
成果	前期において交替制勤務者を対象とした特定業務 I 健康診断、後期に健康診断（人間ドック含む）およびストレスチェックを全職員に実施したことにより、職員の健康状態を把握でき適正な職員管理が行えた。また、前年度の抗体陰性者へのワクチン接種、計画に基づく抗体検査の実施に伴い抗体陰性者を把握して次年度のワクチン接種計画を策定することができた。
課題	<p>業務 救急業務・救助業務遂行上、罹患する可能性を排除するため、計画的な抗体検査・ワクチン接種が必要となる。</p> <p>組織、予算等 抗体検査費、ワクチン接種費が年々高騰していることから、優先度が高い職員から絞って実施している状況であり、予算の増額が必要である。</p>
改善目標	年度計画に基づき実施した抗体検査において、抗体陰性者と判断された職員に対するワクチン接種を早期に実施する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	安全衛生管理による職員管理として継続的に必要となる。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	884 消防吏員被服整備事業					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	経理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法、つくば市消防吏員服制規則			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	消防吏員
目的	つくば市消防吏員服制規則に基づく被服の整備により、消防吏員としての秩序と組織的活動を確保する。
概要 (取組内容)	規則に基づき消防吏員に対し災害現場活動又は事務執行時に適した被服品を貸与し、職務遂行時の消防吏員としての規律と品位を保持する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	20,401	15,742	20,577	20,239	20,239	
	決算額	(千円)	15,997	16,186	20,421	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	15,997	16,186	20,421	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,401	7,017	8,758	8,758	8,758	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.00	1.25	1.25	1.25
		正職員時間外勤務	(時間)	97.90	75.20	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	被服購入数 (品)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,614.0	2,807.0	2,333.0	2,764.0	0.0	0.0
	実績	2,945.0	3,492.0	2,058.0	3,211.0	0.0	0.0
指標の概要	消防吏員被服等給貸与品規則に定められた被服品数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	被服品申請の点数を定めないようにすることで、価格の変動や規格変更等による状況変化に対応する。	
成果	年間をとおして被服給貸与品の業者との契約締結及び年2回の新規採用者に対し、適切な被服品の給貸与を管理がすることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	1	市が関与する度合いが低く、民間等への移管の検討が必要である。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	885 消防職員委員会運営事業					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法、つくば市消防職員委員会規則			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	職員の士気を高め、円滑な消防事務の運営に資する。
概要 (取組内容)	消防職員の中から推薦又は消防長から指名された計18人で構成された委員会で、消防職員から提出された意見に対し審議し、審議結果及び意見を消防長に提出する。消防長は意見の趣旨を尊重し実施することが適当であると認められるものについて、予算要求・調整を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,850	5,185	10,277	10,277	10,277	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.75	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	24.50	25.00	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	消防職員委員会審議数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0
	実績	4.0	4.0	3.0	1.0	0.0	0.0
指標の概要	消防職員から提出された意見のうち、実際に審議された意見数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果	消防職員委員会制度の趣旨に沿った円滑な運用ができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	886 消防統計、消防年報の編集発行事務					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	企画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民ほか、消防庁、全国消防長会等依頼機関
目的	つくば市の消防現勢や消防・救急・救助等の活動概要の統計及び消防年報を、広く市民等に周知することで、防災に役立ててもらおう
概要 (取組内容)	全国規模の消防統計調査におけるつくば市の消防現勢等を全国消防長会及び総務省消防庁へ回答する。消防年報を編集発行し、つくば市ホームページへの掲載及び図書館等に冊子を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,850	5,185	10,277	10,277	10,277	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.75	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	24.50	25.00	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果	各統計調査について、調査期日までに調査結果を報告することができた。 また、消防年報をホームページに掲載することで、市民及び庁内への適切な情報提供を行うことができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-